



## GY-HC900CH ファームウェアアップデート(V0410)について

・追加・変更された機能や表示変更についてのお知らせです。「取扱説明書」とあわせてお読みください。

●は初期値です。

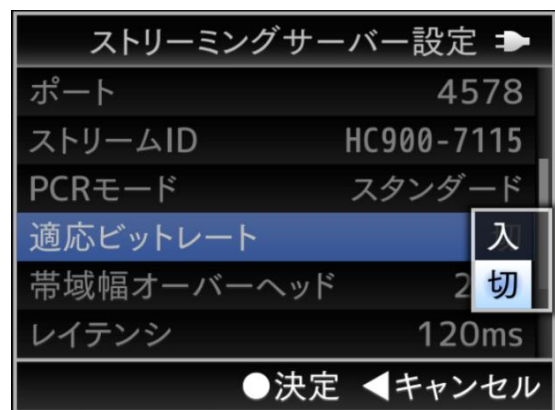
### SRTにおける適応ビットレート制御

- SRTにおけるビットレート可変制御に対応しました。  
ネットワーク状況に応じたデータ量となるよう、ライブストリーミングのビットレート制御を行います。

SRTプロトコルが利用可能状態(\*)でかつライブストリーミングのストリーミングサーバー設定のタイプがSRTの場合に、  
[ネットワーク]→[ライブストリーミング]→[ストリーミングサーバー]→(サーバーを選択)→[ストリーミングサーバー設定]に  
次の設定を追加しました。

“適応ビットレート” [設定値: 入、●切]

(\*) Zixiプロトコルが利用可能状態の場合は、SRTプロトコルアップデートを行ってSRTプロトコルが利用可能状態に変更する必要があります。



### SRT PCR 高速モード

- MPEG2-TS/UDP、MPEG2-TS/RTP、ZixiのPCR 高速モードと同様、SRTでのライブストリーミングにおいても  
低遅延なモード“SRT PCR 高速モード”を用意しました。

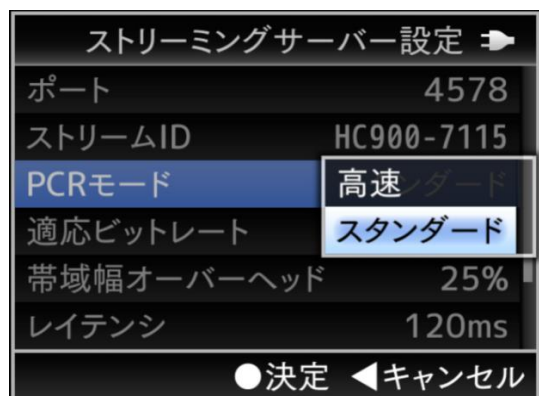
SRTプロトコルが利用可能状態(\*)でかつライブストリーミングのストリーミングサーバー設定のタイプがSRTの場合に、  
[ネットワーク]→[ライブストリーミング]→[ストリーミングサーバー]→(サーバーを選択)→[ストリーミングサーバー設定]に  
次の設定を追加しました。

“PCRモード” [設定値: 高速、●スタンダード]

(\*) Zixiプロトコルが利用可能状態の場合は、SRTプロトコルアップデートを行ってSRTプロトコルが利用可能状態に変更する必要があります。

#### <ご注意>

PCRモードが高速の場合、短い時間に大量のデータを送出する傾向があり、この際にネットワークにかかる負担が瞬間的に増大します。このため、パケットロスが起こらないような安定したネットワーク環境でのご使用をお勧めいたします。



## SRT Return over IP

### ■ Return over IP再生の通信方式に“SRT”を追加しました。

SRTプロトコルが利用可能状態(\*)で

[ネットワーク]→[Return over IP]→[リターンサーバー]→(リターンサーバーを選択)→[リターンサーバー設定]→[タイプ]に“SRT”を追加しました。

“タイプ” [設定値: ●RTSP/RTP、SRT、Icecast]

“SRT Return over IP”のポート番号の初期値は“6510”です。

(\*) Zixiプロトコルが利用可能状態の場合は、SRTプロトコルアップデートを行ってSRTプロトコルが利用可能状態に変更する必要があります。

リターンサーバー設定	
設定名	Server1
タイプ	RTSP/RTP
接続モード	SRT
送信元アドレス	Icecast
ポート	6510
レイテンシ	20ms
●決定 ◀キャンセル	